

※当ファンドの購入の申込期間は終了しています。

情報提供資料

2026年1月

ポートフォリオ構築完了のお知らせ ～ 円建グローバル公社債ファンド(限定追加型)2025-11 ～ (愛称:円咲2511)

追加型投信/内外/債券

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、2025年11月28日に設定・運用を開始し、ポートフォリオの構築が2025年12月30日に完了しました。

当資料では、運用状況および今後の運用方針等についてご報告いたします。

<当ファンドのポートフォリオの状況>

※ 2025年12月30日の基準価額9,867円に対する利回り(購入時手数料は除く)

平均最終利回り (年率、信託報酬控除前) 2.648 %	－	信託報酬(年率、税込) 0.616 %	＝	平均最終利回り (年率、信託報酬控除後) 2.032 %
------------------------------------	---	------------------------	---	------------------------------------

※ご参考:当初募集期間中に基準価額10,000円でご購入いただいた場合(購入時手数料は除く)

当初募集購入者利回り (年率、信託報酬控除前) 2.364 %	－	信託報酬(年率、税込) 0.616 %	＝	当初募集購入者利回り (年率、信託報酬控除後) 1.748 %
---------------------------------------	---	------------------------	---	---------------------------------------

■ポートフォリオの状況

資産	組入比率
債券	98.4%
現金等	1.6%
合計	100.0%

■債券種別構成比率

種別	組入比率
(普通)社債	12.3%
劣後債	84.7%
国債	1.5%
その他	0.0%

■格付別構成比率

格付	組入比率
AAA	0.0%
AA	4.7%
A	69.5%
BBB	24.2%
BB以下	0.0%

※ご参考を除く上記は、2025年12月30日の取引終了時点における組入債券の評価額をもとにした当ファンドのポートフォリオの状況を示しています。

※記載の最終利回りは複利最終利回りです。

※平均最終利回りおよび当初募集購入者利回り(年率、信託報酬控除前)は、各組入銘柄の最終利回りを組入比率で加重平均した値です。

※平均最終利回りおよび当初募集購入者利回り(年率、信託報酬控除後)は、平均最終利回り(年率、信託報酬控除前)から当ファンドの信託報酬年率0.616%(税込)を控除した値です。購入時手数料やその他発生する費用・税金等については考慮していません。

※債券種別構成比率および格付別構成比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率であり、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※格付別構成比率は、各組入銘柄の格付(Moody's、S&P、R&I、JCR 4社のうち、一番高い債券格付または発行体格付)に基づき計算しています。格付の表記はS&Pに準拠しています。

ポートフォリオ構築にあたっての市場環境

<市場環境>

2025年12月は、上旬に金融政策決定会合を控えた投資家の様子見姿勢や新発債の供給が重なったことを受け、クレジット市場*の需給はやや軟化する場面が見られました。中旬の金融政策決定会合で、日銀が政策金利を引き上げたことなどから、長期金利は大きく上昇しましたが、歴史的に高い社債利回りを背景とした買い需要に支えられ、クレジット市場への影響は限定的でした。なお、国内社債の発行市場（プライマリー市場）では、三井住友フィナンシャルグループ、ソニーフィナンシャルグループなどが劣後債を発行し、旺盛な需要を集めました。

*事業債などの信用リスクを含む商品を取引する市場の総称

<ポートフォリオ構築にあたり>

当ファンドでは、信用力分析に基づき、満期まで4～5年程度の年限で相対的に高い利回りを期待できる公社債を選定し、投資を行いました。基本方針は償還までの持ち切りとし、クーポン収入の獲得を目的としています。ポートフォリオ構築にあたっては、事業基盤や財務基盤が堅固であると判断した企業の発行債券について、投資魅力度を吟味したうえで銘柄選択いたしました。引き続き、投資した銘柄が償還されるまで、発行体の信用力を継続的にモニタリングしてまいります。

■組入上位10銘柄(2025年12月30日時点)

(組入銘柄数:23銘柄)

	銘柄名	種別	クーポン	最終利回り (年率)	償還日	残存 年数	最上位 格付	組入 比率
1	第1回日本航空株式会社社債(劣後特約付)	劣後債	3.218%	3.09%	2030/04/16	4.3	BBB+	5.0%
2	第2回ニプロ株式会社社債(劣後特約付)	劣後債	3.067%	3.16%	2030/07/25	4.6	BBB	5.0%
3	第22回株式会社三井住友フィナンシャルグループ社債(劣後特約付)	劣後債	2.254%	2.48%	2030/06/05	4.4	A	4.9%
4	第30回BPCE.SA 社債	(普通)社債	2.284%	2.48%	2030/12/11	5.0	A	4.9%
5	第3回株式会社商工組合中央金庫社債(劣後特約付)	劣後債	2.520%	2.76%	2030/11/09	4.9	A	4.9%
6	第27回株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ社債(劣後特約付)	劣後債	2.237%	2.50%	2030/07/15	4.5	A	4.9%
7	第1回ゼンショーホールディングス株式会社社債(劣後特約付)	劣後債	2.933%	3.20%	2030/09/11	4.7	BBB	4.9%
8	第3回株式会社群馬銀行社債(劣後特約付)	劣後債	2.634%	2.93%	2030/12/15	5.0	A	4.9%
9	第4回野村ホールディングス株式会社社債(劣後特約付)	劣後債	2.437%	2.78%	2030/07/15	4.5	A-	4.9%
10	第23回株式会社みずほフィナンシャルグループ社債(劣後特約付)	劣後債	2.273%	2.60%	2030/12/15	5.0	A	4.9%

※各銘柄の最終利回り(年率)、残存年数、最上位格付、組入比率は、2025年12月30日の取引終了時点を基準にしています。

※記載の最終利回りは複利最終利回りとなっております。

※繰上償還条項が付与されている銘柄の償還日は、次回の繰上償還可能日を表示しています。

※繰上償還条項が付与されている銘柄の残存年数は、次回の繰上償還可能日を基準に算出しています。

※最上位格付とは、組入銘柄に関して、Moody's、S&P、R&I、JCR 4社が付したうち、一番高い債券格付または発行体格付を指します。

※組入比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です。

委託会社	<p>りそなアセットマネジメント株式会社</p> <p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2858号</p> <p>加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会</p> <p>ファンドの運用の指図を行います。</p> <p>お問い合わせ:0120-223351(営業日の午前9時～午後5時)</p> <p>ホームページ:https://www.resona-am.co.jp/</p>
受託会社	<p>株式会社りそな銀行</p> <p>ファンドの財産の保管および管理を行います。</p>
販売会社	<p>募集・販売の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)などの書面の交付、換金申込の受付、収益分配金の再投資ならびに収益分配金・換金代金・償還金の支払いなどを行います。</p>

<当資料についての留意事項>

当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
- 投資信託は預金や保険契約ではなく、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また証券会社以外でご購入された場合は、投資者保護基金の対象にはなりません。
- 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 当資料は、当社が信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 運用実績および市場環境の分析等の記載内容は過去の実績および将来の予測であり、将来の運用成果および市場環境等を示唆・保証するものではありません。また、将来の市場環境の変動等により、運用方針が変更される場合があります。
- 当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の記載内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。